

徳島県の地震

平成30(2018)年5月

目次

徳島県の地震活動

震央分布図・断面図	…	1
概況	…	1
徳島県で震度1以上の揺れを観測した地震の表	…	2
震度分布図	…	2

地震メモ

「徳島県の地震」の見方	…	3
-------------	---	---

* 「徳島県の地震」は月1回発行し、徳島県及びその周辺の地震活動状況をお知らせするとともに、適宜、社会的に関心の高い地震について解説を行っています。また、「地震メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。

* 本資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

* 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

* この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

* 全国の地震火山活動概況、震源要素、震度データは気象庁ホームページに掲載しています。
<http://www.jma.go.jp/jma/menu/bunyaq.html>

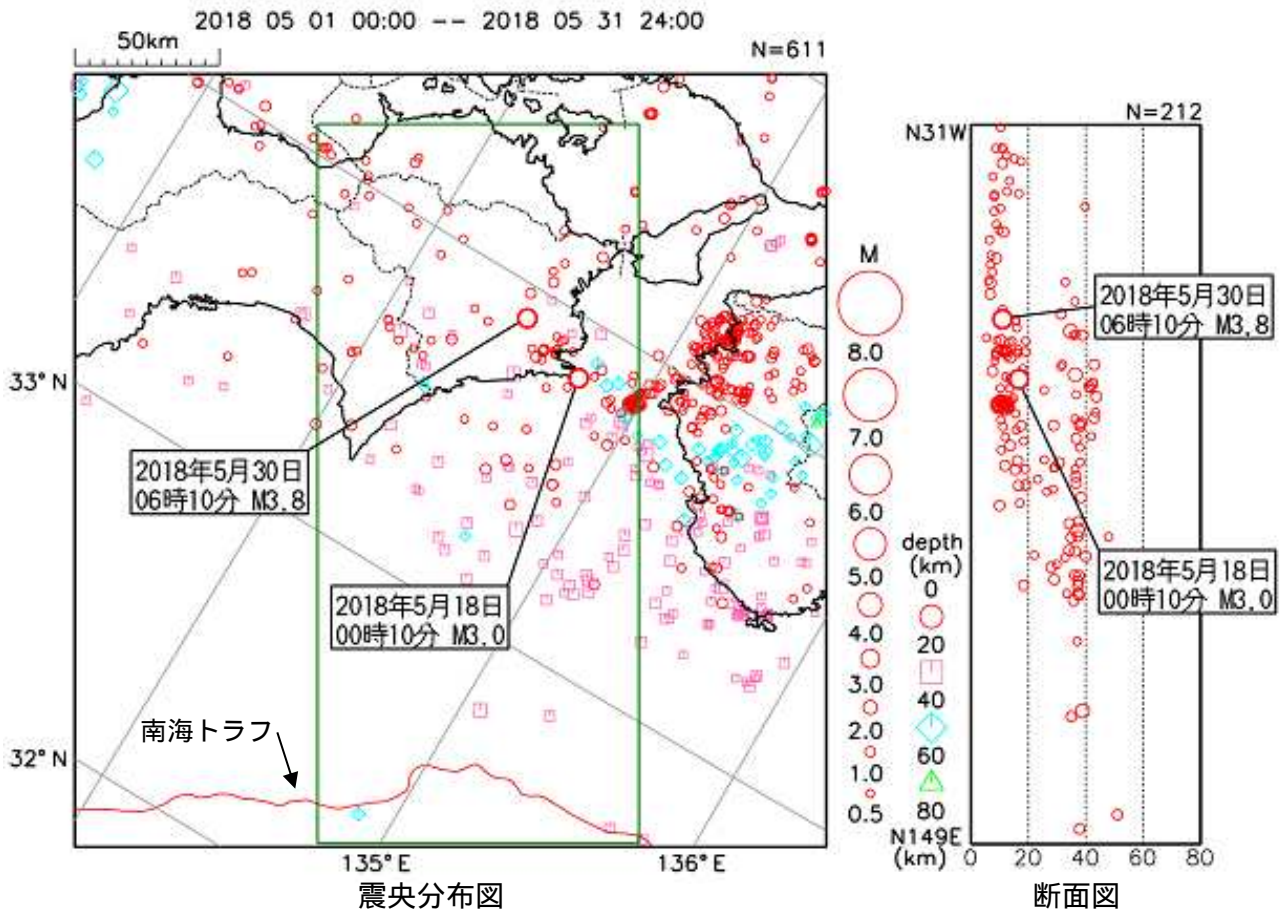
* 大阪管区気象台管内（近畿、中国、四国地方）の地震活動は、大阪管区気象台ホームページに掲載の「管内地震活動図」、「週間地震概況」をご覧ください。
<http://www.jma-net.go.jp/osaka/jishinkazan/kanindex.html>

徳島地方気象台

(<https://www.jma-net.go.jp/tokushima/>)

徳島県の地震活動

震央分布図・断面図 2018年5月1日～2018年5月31日



- ・ M0.5以上の地震を表示。
- ・ 震央分布図中の緑色の長方形内の地震を北東側から見た断面図を右に表示。
- ・ 図に表示する震源は、凡例のとおりシンボルの大きさでマグニチュード(M)の大きさを、シンボルの形状と色で震源の深さ(震央分布図のみ)を区分。
- ・ 図中のコメントは、徳島県で震度1以上を観測した地震の発生日時・マグニチュード(M)、最大震度(徳島県内の最大震度とは限りません)。

概況

2018年5月に徳島県で震度1以上を観測した地震は2回でした(前月は4回)。震央分布図の範囲内でM2.0以上の地震は21回(前月は19回)、断面図の範囲内でM2.0以上の地震は9回(前月は7回)でした。

18日00時10分 紀伊水道の地震(M3.0、深さ17km)により、牟岐町、美波町で震度1を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。

30日06時10分 徳島県南部の地震(M3.8、深さ11km)により、吉野川市、美馬市、阿南市、神山町、勝浦町、那賀町、美波町で震度2を観測したほか、県内の10市町村、兵庫県、香川県、高知県で震度1を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。

徳島県で震度 1 以上の揺れを観測した地震の表

2018年5月1日～2018年5月31日

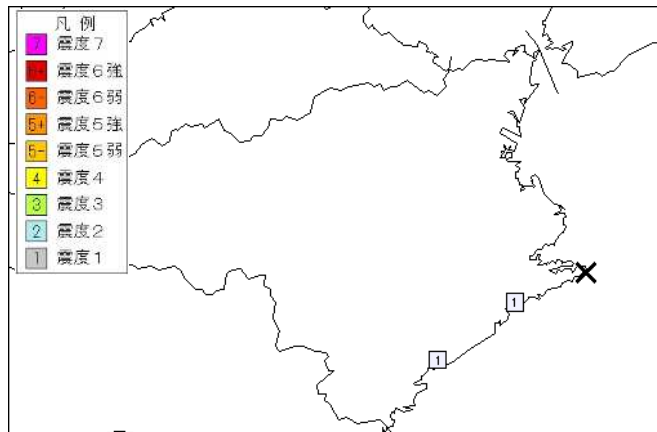
発震日（年月日時分） 各地の震度（徳島県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2018年05月18日00時10分 震度 1：牟岐町中村*，美波町西の地*	紀伊水道	33° 49.4' N	134° 45.1' E	17km	M3.0
2018年05月30日06時10分 震度 2：神山町神領*，吉野川市川島町*，美馬市木屋平*，阿南市富岡町，阿南市那賀川町* 勝浦町久国*，那賀町横石，那賀町和食*，那賀町延野*，美波町西の地* 震度 1：徳島市大和町，徳島市津田町*，鳴門市鳴門町*，小松島市横須町*，佐那河内村下* 石井町高川原*，吉野川市鴨島町，吉野川市山川町*，吉野川市美郷*，つるぎ町貞光* 阿波市吉野町*，阿南市山口町*，阿南市羽ノ浦町*，上勝町旭*，牟岐町中村* 那賀町木頭和無田*，那賀町木沢*，美波町奥河内*，海陽町大里*，海陽町穴喰浦*	徳島県南部	33° 54.1' N	134° 28.3' E	11km	M3.8

- ・ 震源要素（緯度・経度・深さ・マグニチュード）は暫定値。
- ・ 地点名の後に*がついている地点は、気象庁以外の観測点。

震度分布図（×印は震央）

5月18日00時10分

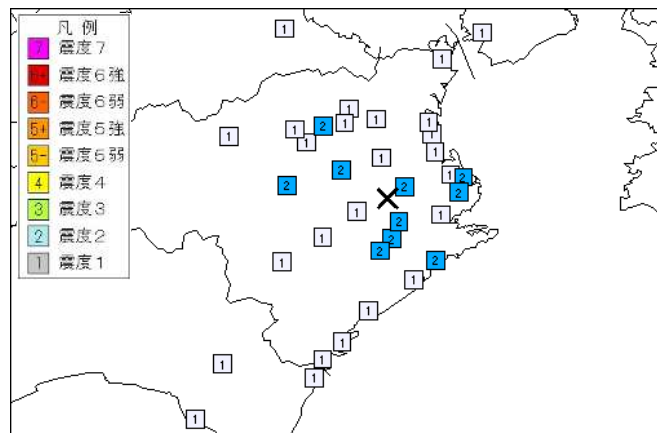
紀伊水道の地震（M3.0、深さ17km）



観測点別震度分布図

5月30日06時10分

徳島県南部の地震（M3.8、深さ11km）



観測点別震度分布図

【地震メモ】「徳島県の地震」の見方について

「徳島県の地震」は、1か月間の地震活動状況を「震央分布図」と「断面図」、「概況」、「徳島県で震度1以上の揺れを観測した地震の表」の各項目で記し、最後に地震や津波などに関する簡単な知識や気象庁で行っている業務を紹介する「地震メモ」を加えた資料です。

【震央分布図】：地図上に地震の震央を描画し地震の活動を示したものです。

震央とは、震源の真上にあたる地表に投影した点のことで、震源要素別に震央を描画した図を震央分布図といいます（図1左）。個々の地震の震源要素は、地図上のシンボルマークの位置により「経度・緯度」を、大きさにより「地震の規模（マグニチュード：以下「M」という。）を、色、形により「震源の深さ」をそれぞれ表しています。この図から地震の空間的分布、活動の状況（発生場所・発生頻度）などを見ることができます。

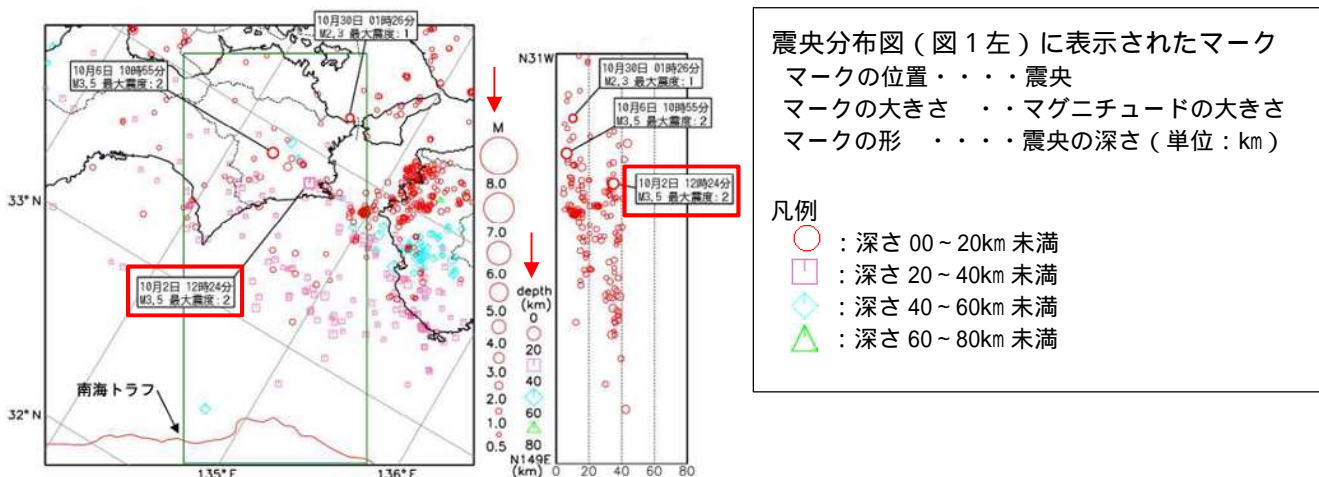


図1 震央分布図及び断面図（2017年10月の例）

【断面図】：緑色の長方形内の地震を北東側から見たものです。

震央分布図で表示した範囲を断面として震源の深さの分布を投影した図が断面図（図1右）です。断面図は、縦軸で地表を0kmとした震源の深さ、シンボルマークの大きさでMを表しています。震央分布図と断面図を一対一で表示することで、地震発生状況を把握しやすくしています。

【概況】

概況では徳島県内で震度1以上の揺れを観測した地震について説明し、震央分布図及び断面図のシンボルマークに発生年月日、時分、M及び最大震度を吹出しとしています（図中赤枠）。

【徳島県で震度1以上の揺れを観測した地震の表】

地震の表は、徳島県内の震度観測点（56観測点）で震度1以上を観測した一覧表です。地震が発生した時刻、震央地名、震源の緯度・経度、深さ、M及び観測された震度と震度観測点名を表記しています。

【震度分布図】

震度分布図は、徳島県内で震度1以上を観測した地震の震度を観測地点ごとに描画した図です。数字は震度を表しています。

【地震メモ】

地震や津波などに関する簡単な知識や気象庁で行っている業務などを紹介しています。

また、気象庁の地震、津波の情報などに変更があった場合は、その内容について解説しお知らせします。